

はあー。

今日もお仕事終わりですわ…

あら貴方、ここにいたんですわね…。

ふむ…それであれば…貴方。

今は予定、空いていますの？

…そうですか、それは良かったです♡

なら今日も早速ゲーム…と言いたかったのですが…。

貴方にお話があります。

ほら、耳を貸して…。

あなた昨日…しました？

何を？

それはもちろん…。

ソフィとエッチなこと…したのかと聞いているのです。

まあ、あの子が貴方のようなチンレ雑魚に、

興味があるとは思えませんから…

オナニーをさせる程度だと思いますが。

何にせよ、あの子の前で射精…したのでしょうか？

…あの、出したかどうかなんて、

今日の貴方の態度でバレバレなんです。

今までになくそわそわしちゃって…

そんなんじゃバレるに決まっているじゃないですか。

はあ——あ。

あの、忘れていませんよね？

どーんどんチンレ雑魚のゴミになるから、

勝手な射精は禁止と。

そう決めていましたわよね？

私の前以外ではオナニーすら禁じていたのに…。

あの子がちょっと顔が良くて声が良くて

おっぱいが大きいからって…

すーぐ誘惑に負けて…はあー。

まったく…溜息が止まりませんわ。

…なんですか？

そんなにしたかったんですか？

あの子の前でオナニーが。

正直、ソフィには怒っていませんわ。

我慢弱い貴方に、私は怒っています。

…え？

私もいつも懺悔室で…って…！

あれはお仕事ですよ？

そもそも貴方のオチンポが

クソ雑魚のチンレ底辺お粗末様だというのが

悪いんじゃないものの！

…いや、わかりました。

確かに貴方は私の彼氏でもありますし…

少しばかり禁欲させ過ぎたのでしょう…なので、

今回だけ特別にご褒美をあげますわ♡

今日は貴方のそのオチンポ…

フェラチオしてあげますわ。

…え？

だーかーら！

懺悔室でいつもしていること…

貴方にもしてさしあげますって言ってるんですの！

だからほら、早く服を脱いでください。

さっさとこの後私もゲームがしたいんです。

その前に貴方のマゾザーメン…

サクッと抜いちゃいますから！♡

あの一、お二人とも～？♡

なっ！ソフィ！？

あの…先輩の声がとっても響いていたので～

…くすくす♡なんですかあ、痴話喧嘩ですか～？♡

ちょ、何でこのタイミングで…っ！

いや…そうじゃない、そうじゃないですわ！

ソフィ、あなたいったいどの口で…！

あははっ♡

さっすがセシリア先輩♡

すぐバレちゃいましたか～♡

ごめんなさ～い♡

昨日はお兄さんのこと、お射精させちゃいましたあ～♡

はあー。基本的に私のことを

慕ってくれているのは分かりますが…

昔からずる賢いと言いますか…

なかなか抜け目の無い性格だったのは

知っていましたが…まさかあなたねえ…

いやいや、違うんですよ～♡

説明させてください先輩♡

私、この前お掃除をしていたら、

先輩の書いていたチンレ日記…を見ちゃいまして…。

それで先輩もお困りのようだったので、

私が少しでもお役に立てないか…そう思ったんです♡

なるほど…ってあなた…！

勝手に日記をみるのも駄目ですわよ！！

いやまあ…いいですわ。

私は、我慢弱い異端性癖の雑魚マゾに、

怒っていますので。

うふふっ…だとしたらこの状況は…うふふふっ♡

ちょうどいいですわね…♡

ねえソフィ…一緒にこのチンレ雑魚を鍛えませんか？

さっすがせんぱ〜い！♡話が早いです♡

でしたらそうですね…こういうのはどうですか？

私がお兄さんの耳元で

射精を誘惑するような囁きをしますので

そこを先輩が自慢のフェラで追い込むんです♡

今までとは違う責めを与えれば、

異端性癖も少しは変えられるかも…♡

なるほど…いいですわね♡

対戦ゲームでも同じ方法ばかりでは

勝てなくなってしまうし…♡

私、あなたのこと信じてますから♡

たとえそのオチンポがクソ雑魚であっても…

私への気持ち、

ちゃんと目の前で証明してくれますわよね♡

だから、これから初めての生フェラを

貴方にお見舞いしますが…

絶対にお漏らしなんて、しませんわよねえ…

うふふふっ…♡

直接フェラなんてえ…念願叶って良かったですね…♡

先輩のえっぐいフェラテク…やっと堪能できますよ…♡

それでは、マゾチンポさん？

お強いところを見せてくださいましね♡

はぁーんむっっ♡

あーあーあーあぁ…♡

シスターのドスケベフェラ…容赦の無いペロの刺激…

包み込むお口の温かさ…♡

チンポの根元、カリ首、亀頭、先っぽ…♡

弱くて感じやすい部分を

執拗に付け狙ういやらしい舌遣い…くすくすっ♡

あっという間に射精感を

込み上げてしまうのではないのでしょうか？♡

ん…ちゅるる…ちゅぽん…っ♡

うふふっ…まだ軽くしゃぶっただけですけどのに…♡

お体をびっくんびっくんと跳ねさせて…

全く…本当に情けないのですから♡

はぁーんむっ。

先輩のフェラ…唾液の量がとっても多いですね♡

いやらしいお口マンコの中…

お風呂みたいに甘くて温かいドスケベな唾液に…

おちんちんさんが包まれちゃってます♡

くすくすっ…いやらしく響く水音…

れろれろじゅるじゅると

絶え間なく与えられる口淫の儀式…くすくすっ♡

まだ始まったばかりですよ～♡くすくすくすっ♡

チンポごと全身を震えさせて…もうっ♡

お顔もどんどん緩み始めてきていますよ♡

そんなんじゃあ…♡

私、怒りますわよ。

弱っちい懺悔汁のおもらしなど…絶対に許しませんの。

あはははっ♡

先輩のこのえっぐいフェラに耐えるなんて…

こんな弱いおちんちんじゃ無理に決まってるのに…♡

くすっ…おそらく先輩の顎が疲れるまで、

認めてはくれないでしょうね♡

そして、先輩はいつも懺悔室でフェラチオはお手の物♡

このまま何時間だって出来ちゃうかも…くすくすっ♡

フェラ…まだ始まって数分ですよ♡

おちんちんを震わせるのは

いくらでもして良いですが…

白いの出しちゃ、絶対にダメですからね♡

そしてもちろん…私もこのままただ囁いているだけではありません…お耳も、負けない

てくださいね♡

はぁーんむっ。

うふっ、うふふふっ♡

ダメですわよ…まだまだお射精は…♡

普段咥えているデカマラに比べたら貴方のチンポなんて短小のゴミ同然…ですが、

最近は前に比べて多少は、オチンポのサイズも

上がってきているようですし…うふふっ…♡

あら、貴方…ソフィの耳舐めも、

チンポに効いちゃってるんですの？♡

うふふっ…そんなんじゃやっぱり駄目ですわ♡

もっと激しくしゃぶって吸い上げてあげますから…

そのオチンポでもっと頑張れるってところ、

見せてみなさい♡この異端性癖の雑魚マゾ♡

くすくすっ♡

先輩の激しいピストンフェラ～♡

お兄さん耐えないと耐えないとお～♡あはははっ♡

そうだ…私ももーっとお兄さんのこと、

試しても良いですか？♡

うふっ…まあ、

お兄さんの許可なんていないんですけどね♡

うふふふっ…♡

ん…ちゆるる…ちゅぽん…っ。

ねえお兄さん……好きです♡

はぁーんむっ。

んんっ！！

おい…貴方？

いま、ソフィに好きって

囁かれてチンポ跳ねさせましたね？♡

クスクスっ…そうなんですかぁ？♡

私に…お兄さん、大好き♡

ってえ囁かれたらチンピクしちゃうんですかぁ？♡

あっまたっ！

もうっ…こういうのにも弱いんですか貴方は…

ほんっと節操なしのゴミチンポですわねえ。

ダメですわよ？お耳に流れる誘惑に負けてしまっは。

私のフェラに、集中しなさい。

くすっ…ダメじゃないですか♡

彼女さんの前で…

最近出会ったばかりの女なんかに

好き好き言われてえ…

そんなにおちんちんを膨らませて

デレデレしちゃったら…くすくすっ♡

あーあ、それにしても、すぐにバレちゃいましたね♡

私の前でオナニーぶっコいちゃったこと♡

うふふっ…あの懺悔射精した時の気持ち…

どうでしたか？♡

とてつもない快感だったでしょう？♡

彼女さんを裏切って私の誘惑に負ける罪悪感…♡

大事な先輩のコントローラーを、

私にグッツグッツに煮込まされた

変態精子で汚す背徳感…♡

罪の意識とドロドロのザーメンが絡み合って…

忘れられない射精でしたよね♡

ちゅる、ちゅぽん…っ！

貴方…！

やっぱりまたコントローラーにぶっかけたのですね！？

態度もそうでしたが！

そこはかたなく匂っていたんですよ！

これは許せませんわ…♡

本気で激しく追い立ててチンポをいじめ潰しますわ。

ぜっ、たい、に…！

射精はダメですわよ！

はぁーんむっ。

私に全部バラされてしまって…怒っていますか…？

くすっ…あはっ…あはははっ♡

フェラがえぐ過ぎてもうそれどころじゃありませんか♡

ほらよく見てください…♡

一生懸命お兄さんのおちんちんを

フェラチオしている彼女さんの顔…

とってもこわあい顔でお兄さんを睨みつけています♡

当たり前ですよ…

だってお兄さんは、

彼女さんの見ていないところで他の女に誘惑されて、

彼女さんの大事な大事なゲームのコントローラーに

ドロドロのお精子をびゅーってぶちまけちゃった…んですから♡あははははっ♡

ほら…もっと見るんです、先輩の怒りのフェラチオ顔♡

とってもドスケベでいやらしいグポグポフェラ顔晒して、お兄さんのオチンポを追い詰

める姿…

すごくドスケベで怖くて…精子昇っちゃいますね♡

んんっ…もう…！

これは怒りの制裁だというのに…！

ずーっと金玉をべったりと持ち上げて、

懺悔汁を私の口の中に

ぶちまける気満々ですか？

…絶対出すな。

んふっ…お兄さん、好き♡好きですよ♡

おちんちんいっぱい我慢できて偉いです♡

くすっ…お射精、

もうとっくにしちゃいそうなんですよね♡

うふふっ♡分かりますよ…

だって彼女さんのフェラ…すごくエグいですもんね♡

こんなバキュームピストンフェラ…♡

金玉から根こそぎザー汁寄越せ寄越せ

早くしろって追い立てる刺激…うふっ♡

ほら、負けちゃえ♡

私の囁きで負けちゃえ♡

えっぐいフェラに負けちゃえ♡

ザー汁ぜえーんぶびゅーびゅーして負けちゃえ♡

あーなーたー？

射精する直前のチンポの震え…

どんどん酷くなってますわよ？

耳元でぴゅっぴゅを煽られて…

私の命令に逆らって出すんですか？

白く濁った懺悔汁を。

…はあー。

分かりました…私のフェラチオも初めてですものね…

ここまで耐えられただけ褒めてあげますわ♡

ただし…最後にカウントダウンしますから…

これだけは耐え切るのですわよ♡

ん…ちゅるる…ちゅぽん…っ。

それでは、私は右耳に移動して…

こちらもちゃんと…可愛がってあげますね♡

じゅう♡

はぁーんむっ。

きゅう♡

んふふっ…お耳もおちんちんも…

たっくさんシスターに可愛がられて

お射精近いですね♡

…ふう～～♡

はぁーんむっ。

はち♡

まだ我慢ですわよ…たったの10カウント…

これぐらいは耐えられるに決まってる…

そうですわよねえ…♡

うふふふっ♡

ななっ♡

男の弱い所を知り尽くしたねちっこい舌使い…♡

上目遣いで誘うような先輩のお顔…

どれもおちんちんに効いちゃいますね♡

ろく♡

射精を目前にして

我慢汁が止まらないじゃありませんの♡

じゅるじゅるとお耳を犯されるとダメ…ですか？♡

うふふっ…みっともない…なさない…

最ッ低の雑魚チンポ…♡

ごーお♡

プルプルの唇でお兄さんのおちんちんを

がっつり咥え込んで…♡

フェラチオするために鍛え上げられたような…

肉厚の舌が這いずり回る♡

よーん♡

いやらしくおちんちんさん全部を包んで…

容赦なく動き回るペロの感触…うふふっ…

絶対こんなの耐えられない♡

さん♡

ダメ♡射精はダメ♡

いやらしくお耳を這い回る舌の動きに、

頭の奥にまで響く卑猥過ぎる水音に…

負けたらダーメ…ですわよ♡

にい♡

上手すぎドスケベフェラ…これ、絶対やばいですよね♡

多分…生でおまんこエッチするよりも

何倍も気持ち良い、こわぁ〜い肉壺♡

くすっ…懺悔射精を我慢するなんて

異端性癖のマゾオスには絶対にできない…

我慢なんて無理…ずっとお射精したい欲求で

頭の中が…ピンク色で埋め尽くされて止まらない…♡

最後の数字まで射精は絶対に…

絶対に許しませんわよ…♡

あーあーあー♡もう出ますね♡

カリ首も裏筋も先っぽも…

根元からぜえーんぶ舐めしゃぶって

ぬるぬるの舌が追い立ててくる♡

早く射精しろ…射精早く意識しろ…って♡

あはははっ♡

は〜い♡

は〜い♡

お耳にじゅるじゅる水音を流されて…♡

お口マンコに犯されて…♡

ドロドロお精子懺悔しろ♡

出せ♡

ゼロっ！ゼロゼロ！ゼーロっ！ゼロッ！

射精しろゴミマゾ！

ドロドロお精子懺悔しろ♡

出せ♡

ゼロっ！ゼロゼロ！ゼーロっ！ゼロッ！

射精しろゴミマゾ！♡

んんっ…！んー…！！

っ！…ちゆるるるっっ！！

ん…ちゆるる…くすっ♡

あはっ♡

ぜーえんぶ出し切れましたかあ～？♡

ん…ちゆるる…ちゅぽん…っ！

出ました出ました…あ…♡

うっっぷっ…♡

あいっかわらず射精量だけは1人前ですわねえ…♡

うふふっ…すごい匂いです…

先輩が飲み干してくださったというのに…

とっても濃いオスの匂いが…くすくすっ…くっさ…♡

あら…？

貴方…また射精してぐったり、ですか？

もうっ…量や濃さがエグい精液を捻り出せるのは

良いことですが…すぐに倒れ込んで

しまうようになるときは…

やっぱりダメダメですわね♡

くすくすっ…そのまま倒れてなさい♡

今日は私達がお片付けをやっておきますから♡

うふふっ…感謝してくださいねー、お兄さん♡